

免許状更新講習一覧（必修領域）「全ての受講者が受講する領域」

（4月1日時点）

講習日程	講習の名称	講習の概要	担当講師	受講対象者	受入予定人数
2020年 8月17日 (月)	教育の最新事情	<p>本講習では、「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見（特別支援教育に関するものを含む。）」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項を中心に講義を行う。それぞれの分野において専門の講師が担当し、教員としての資質・能力の向上を目的とする。</p>	梶田 叡一（人間教育学部 教授） 鎌田 首治朗（人間教育学部 教授） 石塚 謙二（人間教育学部 教授）	全校種	120人

免許状更新講習一覧（選択必修領域）「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

（4月1日時点）

講習日程	講習の名称	取り扱う事項	講習の概要	担当講師	主な受講対象者			受入予定人数
					学校種	免許職種、教科等	職務経験等	
2020年 8月18日 (火)	小学校英語の理論と実践	英語教育	学習指導要領改訂にともない小学校中学年に「外国語活動」及び高学年に教科「外国語科」が導入されたことを踏まえ、これまでの小学校英語の成果と課題をもとに今後のねらいを整理するとともに、幼中高連携の在り方を考える。また、ALTとのチーム・ティーチングの形態や英語コミュニケーション活動の指導法等についてワークショップも取り入れながら理解を深める。	安井 茂喜（人間教育学部 教授）	幼稚園 小学校 中学校 高等学校	幼稚園教諭、小学校教諭、中学校英語教諭、高等学校英語教諭	特定しない	60人
	法令改正・審議会の動向と教育課題への組織的対応	法令改正及び国の審議会の状況等、様々な問題に対する組織的対応の必要性	近年の法令改正の動向および中央教育審議会をはじめとする教育関係の各種審議会の動向について概観する。 あわせて、教育改革など学校に求められるさまざまな課題を解決していくうえで、学校という組織がどのように対応すべきか、どのように改善すべきかについて考えていく。	柴 恭史（人間教育学部 講師）	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	60人

免許状更新講習一覧（選択領域）「受講者が任意に選択して受講する領域」

(4月1日時点)

講習日程	講習の名称	講習の概要	担当講師	対象職種	主な受講対象者	受講人数
2020年 8月19日 (水)	保育・教育相談演習	近年、幼稚園教諭が果たす教育相談の役割は、育児支援に欠かせないものとなりつつある。保育・教育相談は、①保育場面における様々な子どもとのかかわりの中で保育臨床的にすすめられ、②保護者や家庭からの養育や保育に関する悩みに応じる、などがその役割である。保育者は保護者にとって、もっとも身近な相談援助者であり、子育て中の保護者から様々な疑問を投げかけられた時、誠意を持って答えられる相談支援能力を身につける。	山本 弥栄子（人間教育学部 准教授）	教諭	幼稚園教諭	60人
	特別支援教育の理論 ―支援ニーズの高い児童生徒への理解と具体的支援―	教育現場において、発達障害など支援ニーズの高い児童生徒への理解と共に、通常の学級での具体的な支援方法を学ぶ。二次障害や虐待との関連について学びながら、支援ニーズの高い子どもをつつむ学級経営、並びに教員の指導力向上を目指す。中学校までの話が中心ではあるが、特性への理解は高等学校でも同様である。	松久 眞実（人間教育学部 教授）	教諭 養護教諭	幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭、特別支援学校教諭、養護教諭	80人
	確かな「言葉の力」を育む国語授業づくりの方法を学ぶ	新しい学習指導要領が告示され、これからの国語授業の在り方が問われています。本講習では、国語科における「主体的・対話的で深い学び」とは何かを基盤として、国語授業づくりの方法について学びます。具体的な教材文章をもとに、その教材研究・発問課題づくり・学習活動の組み方など、実際の教室現場に即した講習を進めます。確かな国語学力を子どもたちに育む授業についてともに考えましょう。	二瓶 弘行（人間教育学部 教授）	教諭	小学校教諭	60人

講習日程	講習の名称	講習の概要	担当講師	対象職種	主な受講対象者	受講人数
2020年 8月20日 (木)	保護者・地域の子育て支援について	現代の乳幼児をもつ家庭の子育て状況やその変容を分析し、幼稚園や認定こども園に求められる保護者、地域の子育て支援についての現代的課題を明らかにする。近年、育児不安や虐待が疑われるケースが増えるなかで、地域の関係機関と連携し教育機関の在り方や保育者の役割を探る。また、海外での子育て支援についても紹介し、今後の子育て支援のあり方を展望する。	早瀬 真喜子 (人間教育学部 准教授)	教諭	幼稚園教諭	60人
	歌唱における発声法	歌唱指導 歌唱するときどのように呼吸をするのか？腹式呼吸と言っても実際にどうするのが正しいのか？またどうやって指導すればよいのか？声を酷使する現場で声帯結節やポリープにならないようにどのように発声するのか？実際の舞台上で演奏している私が歌唱指導にあたりいろいろな疑問に答えます。	小餅谷 哲男 (人間教育学部 教授)	教諭	幼稚園教諭・小学校教諭・中学校音楽教諭	40人
	子どもの健康に関する教育的諸問題について	幼児、児童、生徒の健康に関する教育的諸問題を解決するためには、運動が体に及ぼす影響や体のつくりと特性を理解した上で教科指導等を行う必要がある。特に運動部におけるスポーツ事故防止は、学校教育機関の重要な責務である。そこで、本講義では、前半部を「科学的根拠に基づくスポーツ指導のあり方」について解説、後半部を具体的事例を基に「子どものスポーツ外傷・障害の発生メカニズムと予防」について解説する。	中村 浩也 (人間教育学部 教授) 灘本 雅一 (人間教育学部 教授)	教諭	幼稚園教諭・小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・特別支援学校教諭	60人
	本物の英語の教材作り	この講座では本物の英語の教材を実際に作成します。インターネットから生徒の興味のある映画、歌等を部分的に選択して、それを元にして音声編集ソフトやパワーポイント等を利用して、教材の作り方を学びます。それから、そのような教材の効果的な使い方についても一緒に考えます。アクティブラーニング、参加型で行い、作った教材をお互いに発表して、そこに現れる本物の英語を勉強します。	DECKER, Warren (人間教育学部 准教授)	教諭	中学校英語教諭 高等学校英語教諭	30人

講習日程	講習の名称	講習の概要	担当講師	対象職種	主な受講対象者	受講人数
2020年 8月21日 (金)	「日本の学校における多文化 教育-外国につながるのある 児童生徒の現状と課題-」	多様化する日本の学校につながるのある児童生徒とその保護者たちの現状と課題について考え、彼らを取り巻く家庭を含む生活環境について理解しながら必要な支援のあり方について考える。また国際理解教育及び異文化理解教育の意義、理論についての理解を深め、その実践について事例を出しながら受講者の皆さんと共に考えていきたい。	オチャンテ 村井 ロサ メルセテス（人間教育学部 准教授）	教諭	幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭	60人
	子どもの今日的な健康課題と 危機管理を考える	学校園の危機に関する近年の状況や健康課題を踏まえて、子どもを取り巻く複雑多岐な危険事象について概説する。学校園内外における教育活動中に起こりうるヒヤリ・ハット事例を取りあげて、安全教育の視点から危機管理のあり方を考える。事前の危機対応として、ヒヤリ・ハット体験から学ぶ教訓や組織活動の取組等を紹介するとともに、子どもの命と健康を守るために、学校園がとるべき対策について検討する。	八木 利津子（人間教育学部 教授）	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員	60人
	教育・指導に活かすメンタル ヘルス研修	ストレスが原因となり、心身症や、精神疾患が問題となっている教育現場において、メンタルヘルスへの対応は非常に重要な課題となっています。自身のセルフケアや周囲に対するメンタルヘルスカケアをとおして、現場での教育や相談に役立つメンタルヘルスカケアを学びます。具体的には、メンタルヘルス不調の早期発見と対応方法について解説し、事例やグループワークを通して実践的な対応方法を学びます。	栗岡 住子（人間教育学部 教授）	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員	60人